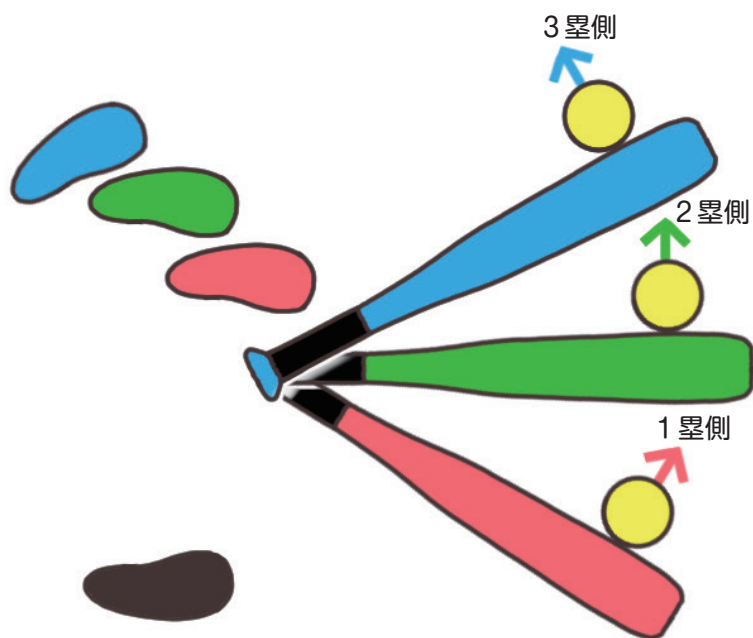


## 資料④ ねらい打ちの行い方

- ①方向を「前・後ろ」と「1塁側・2塁側・3塁側」に分けて、6つのゾーンをねらって打ち分けます。
- ②ねらいやすいゾーンから始めます。
- ③バッター以外の仲間は、各ゾーンの後方に位置して、ボールが来たらすぐに拾います。
- ④必要に応じて、タブレット機器の動画機能を活用して、仲間のバッティングを撮影して、動きを確認することもできます。



### 〈ワンポイントアドバイス〉

うまくねらう方向に打ち分けることができないときは、「足の位置」と「ボールのバットの当て方」を変えてみます。

1塁側は赤、2塁側は緑、3塁側は青です。

イラストは右打ちの場合です。例えば、3塁側へ打つには、左足は右足よりも3塁側(左側)に踏み込むと、バットにボールが当たる方向が3塁側になります。「ねらい打ち1」で試してみましょう。